

各位

2023年2月3日

SBIホールディングス株式会社
株式会社SBI証券
株式会社三井住友フィナンシャルグループ
株式会社三井住友銀行
三井住友カード株式会社

SBIグループとSMBCグループによる

個人向けデジタル金融サービスにおける業務提携に関するお知らせ

SBIホールディングス株式会社（代表取締役会長兼社長：北尾吉孝、同社グループを総称して「SBIグループ」）、株式会社SBI証券（本社：東京都港区、代表取締役社長：高村正人、以下「SBI証券」）、株式会社三井住友フィナンシャルグループ（執行役社長グループCEO：太田純、同社グループを総称して「SMBCグループ」）、株式会社三井住友銀行（頭取CEO：高島誠、以下「三井住友銀行」）及び三井住友カード株式会社（代表取締役社長：大西幸彦、以下「三井住友カード」）は、個人向けデジタル金融サービスにおける業務提携契約を締結したことをお知らせします。

なお、本提携のそれぞれにつき、適用される法令等の範囲内で、かつ、法令等に基づき必要とされる手続きがある場合には当該手続きが完了した上で実施されることが前提となります。

本提携の具体的な内容としては、三井住友銀行と三井住友カードが本日公表した個人顧客向け総合金融サービス「Olive（オリーブ）」について、SBI証券が「Olive」のネット証券機能を担い、三井住友銀行及び三井住友カードの各アプリに利便性の高い証券関連サービスを提供します。また、SMBCグループのVポイントをSBI証券の主要なポイントサービスとして展開し、両グループのお客さまに対して、相互に様々な金融サービスの提供を開始します。

1. 個人顧客向け総合金融サービス「Olive」について

「Olive」は、銀行口座、カード決済、ファイナンス、オンライン証券、オンライン保険などの機能を、アプリ上でシームレスに組み合わせた新しいサービスです。三井住友銀行アプリ、三井住友カードのVpassアプリ（以下「Vpassアプリ」）、双方から各種サービスへのアクセスが可能となりますので、日常的な決済や資産形成・運用などの各種サービスの残高や各種明細をまとめて管理できる総合金融サービスです。

なお、「Olive」における証券関連サービスは、SBI証券が提供主体となり、オンライン証券サービスをシームレスに提供します。

■「Olive」で利用できる証券関連サービス

① 「Olive」申込時の SBI 証券総合口座同時開設

新規で「Olive」を申し込みされるお客さまは「Olive」申込と同時に、SBI 証券総合口座を開設いただけます。「Olive」の申込内容が SBI 証券口座の申込画面に引き継がれるため、簡単に手続きすることができます。

また、これまで三井住友カードで実施していた SBI 証券の金融商品仲介を三井住友銀行でも開始し、三井住友銀行アプリから SBI 証券の同時口座開設が可能になります。

加えて、SBI 証券は三井住友銀行との銀行代理業を開始し、SBI 証券 WEB サイトから「Olive」をお申込みいただけます。

② 三井住友銀行アプリ、Vpass アプリとの証券サービス連携

三井住友銀行アプリ及び Vpass アプリ上で SBI 証券の口座残高・損益状況の確認や「SBI 証券かんたん投資サイト」にスムーズに遷移し、SBI 証券が取り扱う投資信託をお取引いただけます。

※ Vpass アプリでの投資信託の取引は 2023 年度上半期対応予定。

三井住友銀行アプリ	Vpass アプリ	SBI 証券かんたん投資サイト
		

③ フレキシブルペイを使った「三井住友カード つみたて投資」

このたび新しく登場したフレキシブルペイのクレジットカード機能を使って、「三井住友カード つみたて投資」をご利用いただけるようになります。決済金額の 0.5～5.0%分の V ポイントが貯まります。※

	Olive フレキシブルペイ	Olive フレキシブルペイ ゴールド	Olive フレキシブルペイ プラチナプリファード
			
ポイント 付与率	0.5%	1.0%	5.0%

※ SBI 証券総合口座をお持ちのお客さまで、既に「三井住友カード つみたて投資」をご利用の場合、フレキシブルペイでの同サービスの利用には、クレジットカードの解除、再登録が必要となります。

また、「Olive」提供開始を記念して、お得なキャンペーンを実施する予定です。

キャンペーンの詳細は三井住友銀行 WEB サイトをご確認ください。

(三井住友銀行 WEB サイト : <https://www.smbc.co.jp/kojin/olive/index.html>)

2. V ポイントサービスの拡充

① V ポイントサービスの対象顧客の拡大 (2023 年 2 月 27 日 (月) から)

これまで以上に多くの SBI 証券のお客さまに V ポイントをご活用いただけるよう、「SBI 証券のポイントサービス」に V ポイントを追加し、三井住友銀行仲介、三井住友カード仲介ではないお客さまも V ポイントを貯めることや投資に使っていただくことが可能となります。

■ SBI 証券 V ポイントサービスについて

国内株式現物取引 (国内株式手数料マイレージ)	スタンダードプラン及び PTS 取引の月間合計手数料の 3%相当のポイント ※三井住友カード・三井住友銀行仲介口座以外のお客さまは、月間手数料の 1.1%相当のポイント
投資信託取引 (投信マイレージ)	対象投資信託の月間平均保有額が ・1,000 万円未満 : 年率 0.1% (SBI プレミアムチョイス銘柄は 0.15%) 相当のポイント ・1,000 万円以上 : 年率 0.2% (SBI プレミアムチョイス銘柄は 0.25%) 相当のポイント ※一部の投資信託は 0.1%未満の付与率となります。
SBI ラップのおまかせ運用 (SBI ラップマイレージ)	SBI ラップの月間平均運用資産が、 ・1,000 万円未満 : 年率 0.1%相当のポイント ・1,000 万円以上 : 年率 0.2%相当のポイント
金・プラチナ取引 (金・プラチナ・銀マイレージ)	スポット取引及び積立買付の月間合計手数料の 1.0%相当のポイント
新規口座開設	口座開設完了後に V ポイントサービスの設定で 100 ポイント付与
国内株式移管入庫	1 回の移管入庫につき 100 ポイント (ポイント付与数に上限あり)

※ 詳細は、SBI 証券 WEB サイトをご確認ください。

(SBI 証券 WEB サイト : https://search.sbisecc.co.jp/v3/ex/RT_home_point_01_230203.html)

※ 金融商品仲介業者経由で口座開設されたお客さまは、一部を除き対象外となります。

② 指定の証券取引を達成すると、獲得できるVポイント還元率が上がる「Vポイントアッププログラム」(2023年3月1日(水)から)

Oliveでは決済内容に応じた特典と、取引内容に応じた特典の組み合わせによって、対象のコンビニ・飲食店のご利用で一般カードやゴールドカードでは通常のポイント分を含んだ最大15%のVポイントを還元、プラチナプリファードについては最大16%のVポイントを還元します*。

※ポイント還元率は利用金額に対する獲得ポイントを示したもので、ポイントの交換方法によっては、1ポイント1円相当にならない場合があります。

※商業施設内の店舗など、一部ポイント加算の対象とならない店舗があります。

■「Vポイントアッププログラム」の対象サービス一覧

	条件	一般、ゴールド	プラチナプリファード
決済	クレジットカード利用	0.5% (通常ポイント)	1.0% (通常ポイント)
	タッチ決済	+4.5%	+4.0%
	家族ポイントの登録 https://www.smbc-card.com/mem/wp/family-point/index.jsp	+最大 5.0%	+最大 5.0%
取引特典	三井住友銀行アプリまたはVpassアプリに月1回以上ログイン	+1.0%	+1.0%
	Oliveの選べる特典で「Vポイントアッププログラム」選択	+1.0%	最大+2.0%
	Oliveアカウントをお持ちの上、三井住友銀行で住宅ローン残高あり ※SMBC ID登録要	+1.0%	+1.0%
	SBI証券口座を保有し、SBI証券Vポイントサービスに登録のうえ、対象のお取引を実施 ※SMBC ID登録要	+最大 2% ・当月の投資信託の買付が1回以上で +0.5% ・当月の国内株式・米国株式の取引が1回以上で +0.5% ・【三井住友カード・三井住友銀行仲介口座対象】当月末のNISA/つみたてNISA口座の保有資産評価額が30万円以上で +1.0%	+最大 2% ・当月の投資信託の買付が1回以上で +0.5% ・当月の国内株式・米国株式の取引が1回以上で +0.5% ・【三井住友カード・三井住友銀行仲介口座対象】当月末のNISA/つみたてNISA口座の保有資産評価額が30万円以上で +1.0%
合計還元率		最大 15%	最大 16%

今回の業務提携は、2022年6月に締結した包括的資本業務提携の一環として取り組むものですが、両グループは「Olive」でのサービスの更なる向上と共に、様々な領域での提携機会を検討・追求していきます。

<金融商品取引法に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者

登録番号 関東財務局長（金商）第 44 号

加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります（信用取引、先物・オプション取引、外国為替保証金取引、取引所CFD（くりっく株365）では差し入れた保証金・証拠金（元本）を上回る損失が生じるおそれがあります）。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI証券WEBサイトの当該商品等のページ、金融商品取引法に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

以 上
